

(ご参考) 平成16年度経営方針と進捗状況

1. 「バランスシートのクリーンアップ」の総仕上げ

■ 不良債権問題からの脱却

- 不良債権比率半減目標を半年前倒しで達成

	【14/3末実績】	【16/9末実績】
再生法開示債権残高	5兆9,203億円	2兆4,844億円
不良債権比率	8.9%	4.4%

半減目標達成

17年3月末には、当初計画通り2兆円を切る水準(不良債権比率3%台)に削減させる計画

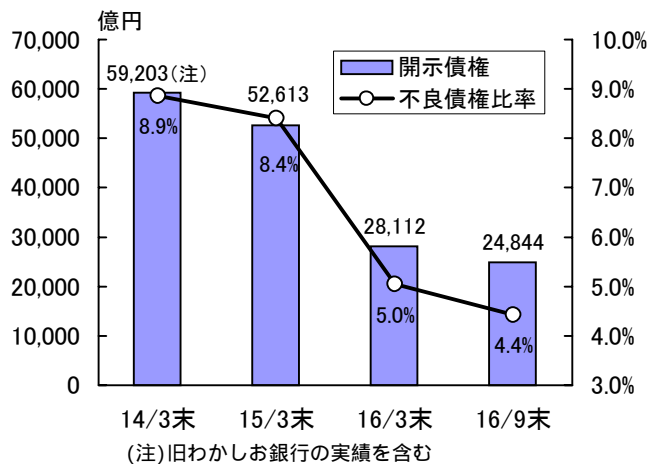
- 将来リスクへの対応力強化の観点から貸倒引当金の積み増しを実施
- 連結ベースでの一段の財務体質強化に向け、ローン保証業務を営む子会社で引当を強化

➡ 将来リスクの低減により、次年度以降のクレジットコストは「巡航速度」に

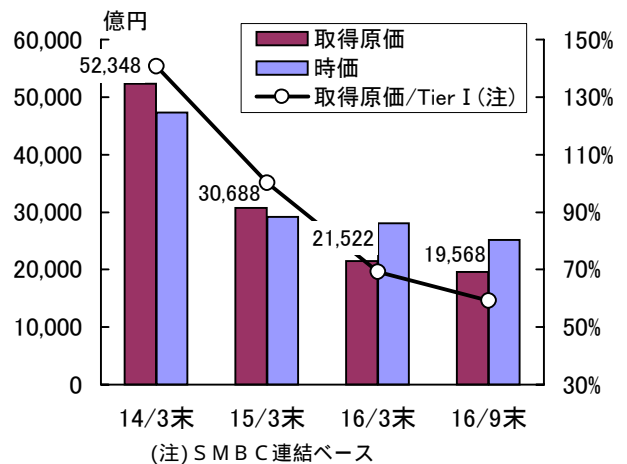
■ 保有株式の圧縮

- 16年度中間期で約 2,000億円の売却を実施 更なる圧縮を図る

(参考1) 金融再生法開示債権・不良債権比率



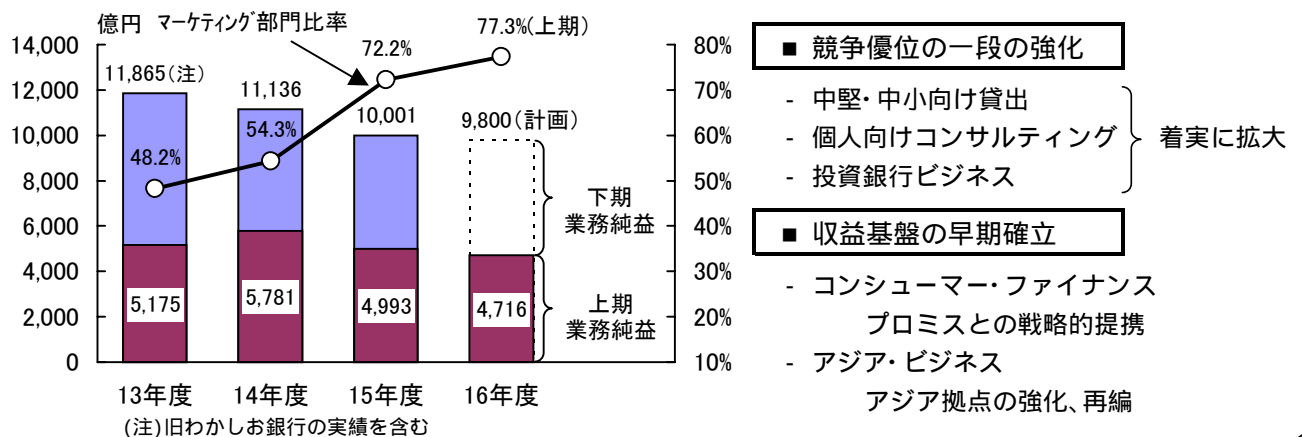
(参考2) 保有株式 (SMBC単体の上場+店頭)



2. 「戦略ビジネス」における更なる攻勢

- 16年度中間期の業務純益(一般貸倒引当前)は、マーケティング部門収益の増加等により、当初計画(4,600億円)を上回る4,716億円を達成。

(参考3) 業務純益推移



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想対比変化し得ることに留意下さい。